

年間授業計画

高等学校 令和6年度（2学年用） 教科 芸術 科目 音楽Ⅰ

教 科： 芸術 科 目： 音楽Ⅰ 単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 3 組

教科担当者：

使用教科書：（ 教育出版 音楽Ⅰ Tutti＋ ）

教科 芸術 の目標：

【知 識 及 び 技 能】 芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 音楽Ⅰ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。	自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。	主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			歌	器	創						
前期	歌唱① 【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や歌詞とのかわりについて理解を深め、歌唱に対する意識をもち、発声の基本や視唱の力を育みながら、楽曲にあった歌唱法の工夫をする。 【思考力、判断力、表現力等】 歌唱表現に関わる知識や技能を生かしながら、自己のイメージをもって表現を創意工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 互いに聴きあいながらリズムの動き、声の響きの調和を作り出す。	・ポピュラーソング、日本の歌曲 君に届くまで 少年時代 小さな空 この道 浜辺の歌 椰子の実	○			○	曲想と音楽の構造や歌詞とのかわりについて理解を深め、歌唱に対する意識をもち、発声の基本や視唱の力を育みながら、楽曲にあった歌唱法の工夫をすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 歌唱表現に関わる知識や技能を生かしながら、自己のイメージをもって表現を創意工夫することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 互いに聴きあいながらリズムの動き、声の響きの調和を作り出すことができる。	○	○	○	12
	器楽① 【知識及び技能】 基本的な奏法、楽器の特徴を理解し、演奏表現に必要な技術を学習する。 【思考力、判断力、表現力等】 演奏表現に関わる知識や技能を生かしながら、楽曲のイメージをもって表現を創意工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 互いに聴きあいながらリズムの動き、響きの調和を作り出す。	・ギターアンサンブル ソナタK.331 グリーンズリブス		○			基本的な奏法、楽器の特徴を理解し、演奏表現に必要な技術を学習することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 演奏表現に関わる知識や技能を生かしながら、楽曲のイメージをもって表現を創意工夫することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 互いに聴きあいながらリズムの動き、響きの調和を作り出すことができる。	○	○	○	12
	楽典① 【知識及び技能】 楽譜を読むために必要な「音」「音名」「リズム」「拍子」に関する基礎知識を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 知識を結び付けて考え、曲中で各要素がどのように用いられているか判断する。 【学びに向かう力、人間性等】 身につけた知識を演奏活動や創作活動の実践に役立てる。	・楽譜の読み方 五線譜 リズム メロディー ハーモニー	○	○			楽譜を読むために必要な「音」「音名」「リズム」「拍子」に関する基礎知識を理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 知識を結び付けて考え、曲中で各要素がどのように用いられているか判断することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 身につけた知識を演奏活動や創作活動の実践に役立てることができる。	○	○	○	4
	鑑賞① 【知識及び技能】 物語の内容、登場人物の心情、曲想と歌詞のかわりを理解して表現を工夫する。 【思考力、判断力、表現力等】 知識を結び付けて考え、曲中で各要素がどのように用いられているか判断する。 【学びに向かう力、人間性等】 鑑賞に関わる知識を得たり生かしながら、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴く。	・舞台作品としてのミュージカル	○			○	物語の内容、登場人物の心情、曲想と歌詞のかわりを理解して表現を工夫することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 知識を結び付けて考え、曲中で各要素がどのように用いられているか判断することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 鑑賞に関わる知識を得たり生かしながら、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴くことができる。	○	○	○	6
	前期確認テスト							○	○		1
後期	歌唱② 【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や歌詞とのかわりについて理解を深め、歌唱に対する意識をもち、発声の基本や視唱の力を育みながら、楽曲にあった歌唱法の工夫をする。 【思考力、判断力、表現力等】 歌唱表現に関わる知識や技能を生かしながら、自己のイメージをもって表現を創意工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 互いに聴きあいながらリズムの動き、声の響きの調和を作り出す。	・原語で歌う（イタリア歌曲、ドイツ歌曲、英詞による歌曲） O sole mio Caro mio ben 野ばら Danny boy Top of the world	○			○	曲想と音楽の構造や歌詞とのかわりについて理解を深め、歌唱に対する意識をもち、発声の基本や視唱の力を育みながら、楽曲にあった歌唱法の工夫をすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 歌唱表現に関わる知識や技能を生かしながら、自己のイメージをもって表現を創意工夫することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 互いに聴きあいながらリズムの動き、声の響きの調和を作り出すことができる。	○	○	○	13
	器楽② 【知識及び技能】 基本的な奏法、楽器の特徴を理解し、演奏表現に必要な技術を学習する。 【思考力、判断力、表現力等】 演奏表現に関わる知識や技能を生かしながら、楽曲のイメージをもって表現を創意工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 互いに聴きあいながらリズムの動き、響きの調和を作り出す。	・キーボードアンサンブル Jupiter		○			基本的な奏法、楽器の特徴を理解し、演奏表現に必要な技術を学習することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 演奏表現に関わる知識や技能を生かしながら、楽曲のイメージをもって表現を創意工夫することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 互いに聴きあいながらリズムの動き、響きの調和を作り出すことができる。	○	○	○	12
	楽典② 【知識及び技能】 楽譜を読むために必要な「音」「音名」「リズム」「拍子」に関する基礎知識を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 知識を結び付けて考え、曲中で各要素がどのように用いられているか判断する。 【学びに向かう力、人間性等】 身につけた知識を演奏活動や創作活動の実践に役立てる。	・楽譜の読み方 コードネーム コード進行					楽譜を読むために必要な「音」「音名」「リズム」「拍子」に関する基礎知識を理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 知識を結び付けて考え、曲中で各要素がどのように用いられているか判断することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 身につけた知識を演奏活動や創作活動の実践に役立てることができる。	○	○	○	4
	創作① 【知識及び技能】 音楽を形作っている要素を理解し、旋律を作ったり、つくった旋律に和音を付けた音楽を作ったりする技術を学習する。 【思考力、判断力、表現力等】 創作表現に関わる知識や技能を生かしながら自己のイメージをもって創作表現を創意工夫すること。 【学びに向かう力、人間性等】 互いに作った作品を鑑賞しあい、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴く。	・簡単なコード進行を用いた創作活動		○	○	○	音楽を形作っている要素を理解し、旋律を作ったり、つくった旋律に和音を付けた音楽を作ったりする技術を学習することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 創作表現に関わる知識や技能を生かしながら自己のイメージをもって創作表現を創意工夫することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 互いに作った作品を鑑賞しあい、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴くことができる。	○	○	○	6
	後期確認テスト							○	○	○	1 合計 70